

名称 (英文字等の表記)	特定非営利活動法人 唐芋ワールドセンター	
所在地等	住所	〒893-0056 鹿屋市上野町1869
	T E L	0994-43-3460
	F A X	0994-41-3366
	E - mail	festivalo@festivalo.co.jp
	H P	http://www.festivalo.co.jp
	facebook	https://www.facebook.com/Festivalo
設立年月日	2010年 4月 6日	
設立目的	<p>「唐芋」をテーマにした国際交流を進めています。  将来予想される世界的な食糧危機に備えるために「唐芋」を見直し、それを活用するシステムの構築をめざしたものです。またその前提として「唐芋」を多くの人々の暮らしの中に根づかせるため、「唐芋」を活用した産業の創出・発展をはかることを目的としています。  地元で国際交流の拠点となる「唐芋パビリオン」建設を行い、国境のない地域ネットワークを広げ、「唐芋」を世界的に活用する潮流をつくりたいと希望しています。</p>	
代表者	理事 郷原 繁樹	
事務局担当者	瀬貫 ひとみ	
会員数		
会費等	入会金	(個人・企業・団体)正会員5,000円、賛助会員10,000円
	会費	(個人・企業・団体)正会員6,000円、賛助会員6,000円
役員数	理事10人、監事1人	
職員数		
定期刊行物	2年に一度開催される「東アジア唐芋友好ワークショップ」時発行	
国際交流・協力に関係する過去5年間の具体的な活動内容	<p>1. 東アジア唐芋友好ワークショップ  「唐芋」をテーマにした国際交流。2010年8月、日本・韓国・中国の3カ国の唐芋関係者を中心に「東アジア唐芋友好協会」が発足。  「唐芋」によって農村を蘇らせようという希望とともに6次産業構築等を目指し、2年に一度もちまわりでワークショップを実施。来年度からは年に1度の開催予定。  ※開催実績  2010年2月 日本・鹿児島、2010年4月 中国・北京 &amp; 青島、  2010年8月 韓国・務安、2012年11月 日本・鹿児島、  2014年7月 韓国・金堤、2015年 中国の予定</p> <p>2. 世界各国からの視察団受け入れ  韓国、中国、アメリカなど世界各国から訪れる視察団を受け入れ、フェスティパロ農園・工場の他、希望地への見学案内を行うなど交流を深める。</p> <p>3. 唐芋パビリオン建設における取り組み  国境のない唐芋交流をはじめ、地元での唐芋産業・文化の創造拠点として、2015年建設をめざし、意見交換等の実施。</p> <p>4. 東日本大震災復興支援活動  当法人は150種類の「唐芋」栽培を、フェスティパロに委託しています。  約150品種の「唐芋」収穫が終わると、次年の種芋や原料芋を確保する他、復興支援活動として石巻・向陽仮設住宅の方々へトラックで約2トンをお届けしています。</p>	
関係の深い国・地域	韓国・中国・アメリカ	
メッセージ		